

第24回関東大学女子サッカーリーグ戦

第24回関東大学女子サッカーリーグ戦が終了。尚美学園大学は、前半戦の3試合を1敗2分で終え、迎えた後半戦。10月17日に行われた関東学園大学との試合では、前半に1点を奪われたものの、後半3点を奪い返し3-1での逆転勝利、リーグ初の白星を獲得した。10月24日、筑波大学戦は今季最初で最後のホームゲーム。一進一退の攻防が続いたが両者ゴールを奪えぬまま0-0で引き分けとなった。10月31日、東京女子体育大学戦。試合開始直後から、ボール支配率で上回る尚美学園大学が、前半1得点、後半2得点、合計3-0で2つ目の白星を獲得した。そして迎えた最終戦。9月23日に悪天候のため再試合となった日本体育大学戦が11月3日に行われた。インカレ（全日本大学女子サッカー選手権大会）への出場権は5位までに与えられるが、この時点で暫定順位は尚美学園大学が5位、日本体育大学が6位。互いにこの試合の結果がインカレ出場に大きく影響する為、一歩も譲らぬ熱い戦いが繰り広げられた。前半開始直後に



チャンスをつかんだのは尚美学園大学。立て続けに決定的なチャンスを作り出すも日本体育大学GKの好セーブに阻まれる。一進一退の攻防を繰り広げる中、試合が動いたのは前半30分。日本体育大学が

FKのこぼれ球を押し込み先制点を奪うと、そこから怒涛の攻撃を見せ追加点。前半のうちに0-2とすると、後半開始直後にさらに追加点を挙げ0-3。劣勢に立たされる尚美学園大学はすぐさま反撃に出て1点を返すも、もう1点が遠く、試合終了。この結果、日本体育大学が5位、尚美学園大学が6位となった。あと一歩のところまでインカレ出場を逃した尚美学園大学は、東日本プレーオフに望みを繋ぐ。東日本プレーオフとは、北海道・東北地区、北信越地区、関東地区におけるインカレ出場次点の各1チームが集まってリーグ戦を行い、そこで優勝した1チームが東日本プレーオフ枠としてインカレの出場権を得られる、言わば“敗者復活戦”である。11月6、7日に行われたこの東日本プレーオフ。北信越2位の新潟大学に23-0、北海道・東北2位の山形大学に6-1で勝利を収めた尚美学園大学は、苦しみながらもインカレへの出場権を獲得した。

インカレ出場決定!

第24回関東大学女子サッカーリーグ戦1部 星取表

	神奈川 大学	早稲田 大学	日本体育 大学	関東学園 大学	武蔵丘 短期大学	筑波 大学	東京女子 体育大学	尚美学園 大学	勝 点	得 点	失 点	得失 点	順 位
神奈川大学		0-1 ×	0-3 ×	2-1 ○	1-1 △	4-3 ○	3-0 ○	0-0 △	11	10	9	1	3
早稲田大学	1-0 ○		5-0 ○	3-0 ○	2-1 ×	3-0 ○	10-0 ○	4-0 ○	21	28	1	27	1
日本体育大学	3-0 ○	0-5 ×		1-2 ×	0-2 ×	2-3 ×	3-0 ○	3-1 ○	9	11	12	-1	5
関東学園大学	1-2 ×	0-3 ×	2-1 ○		0-3 ×	0-3 ×	8-2 ○	1-3 ×	6	11	16	-5	7
武蔵丘短期大学	1-1 △	1-2 ×	2-0 ○	3-0 ○		1-0 ○	4-0 ○	3-3 △	14	15	6	9	2
筑波大学	3-4 ×	0-3 ×	3-2 ○	3-0 ○	0-1 ×		6-0 ○	0-0 △	10	15	10	5	4
東京女子体育大学	0-3 ×	0-10 ×	0-3 ×	2-8 ×	4-0 ○	0-6 ×		0-3 ×	0	2	37	-34	8
尚美学園大学	0-0 △	0-4 ×	1-3 ×	3-1 ○	3-3 △	0-0 △	3-0 ○		9	10	11	-1	6

第19回全日本大学女子サッカー選手権大会

第19回全日本大学女子サッカー選手権大会が大阪府堺市立サッカー・ナショナルトレーニングセンターにて11月26日(金)に開幕する。今大会は、全国大学女子サッカーの頂点を定める大会であり、各地域予選を勝ち抜いた16チームが4グループに分かれて予選リーグを行い、各リーグ1位のチームのみが決勝トーナメントに進出し優勝を争う。尚美学園大学は2006年の創部以来、この大会での優勝を目標に活動を続け、今大会が初出場となる。尚美学園大学は、Aグループに入り、初戦の相手は早稲田大学。早稲田大学は昨年度の優勝チームであり、関東大学女子サッカーリーグでも全勝優勝を果たした。初戦から強敵との対決となったが、優勝するには避けて通れない相手だ。関東大学女子サッカーリーグでの対戦は0-4と負けているが、この大舞台でリベンジに燃える尚美学園大学がど



んな戦いを見せるのか、注目だ。そして2戦目が吉備国際大学との対戦。吉備国際大学は、今年9月に行われた国民体育大会に岡山県代表として単独チームで出場し、準優勝を収めており、早稲田大学に並ぶ強豪チーム。3戦目の静岡産業大学も今年度より日本女子サッカーリーグ(日本女子サッカーの最高峰)のチャレンジリーグに加盟し、力をつけている。強豪ぞろいとなったAグループ。初出場の尚美学園大学が台風の目となるか、熱い戦いに注目だ。



11月26日(金)開幕!

Aグループ
早稲田大学(関東1位)
尚美学園大学(東日本プレーオフ)
静岡産業大学(東海)
吉備国際大学(中国)

Bグループ
神奈川大学(関東3位)
徳山大学(西日本プレーオフ)
福岡大学(九州)
武庫川女子大学(関西2位)

Cグループ
大阪体育大学(関西1位)
仙台大学(東北)
北陸大学(北信越)
筑波大学(関東4位)

Dグループ
武蔵丘短期大学(関東2位)
愛媛女子短期大学(四国)
姫路独協大学(関西3位)
日本体育大学(関東5位)

10月の戦績

12戦6勝4敗1分

◆第24回関東大学女子サッカーリーグ戦 1部

尚美学園大学	3-1	関東学園大学	○
	0-0	筑波大学	△
	3-0	東京女子体育大学	○
	1-3	日本体育大学	×

◆第19回全日本大学女子サッカー選手権大会東日本プレーオフ大会

尚美学園大学	23-0	新潟大学	○
	6-1	山形大学	○

◆第18回埼玉県女子サッカーリーグ1部

尚美学園大学	5-1	エルフェン狭山マリ	○
	6-0	尚美学園大学ピックス	☆
	5-2	大宮エンジェルス	○
尚美学園大学ピックス	1-3	上福岡女子SC	×
	1-5	F.C. JAM-G	×

◆練習試合(各試合とも試合総本数での得点結果となる)

尚美学園大学	1-3	浦和レッズレディース	×
--------	-----	------------	---

11/26(金)9:30KickOff
VS早稲田大学

11/27(土)11:10KickOff
VS吉備国際大学

11/28(日)9:30KickOff
VS静岡産業大学

編集後記

長かった関カレも終わり、6位という成績を収めることができ、プレーオフでなんとかインカレへの出場権を獲得することができました。これも皆様の温かいご支援があったからだと思います。本当にありがとうございます。あとはもう、行けるところまで行くだけです。夢に見た最高の舞台で、最高のプレーができるよう、挑戦し続けたいと思います。最後まであたたかい応援を、よろしく願い致します。

尚美学園大学女子サッカー部 吉田 葵

